

2024
12月号 津山商工会議所
TSUYAMA

所報



vol.597 12月10日発行



津山商工会議所HP

津山まなびの鉄道館 扇形イルミネーション



国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度
小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け
「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人
共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けると貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に
掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

ご相談・お申し込みは、津山商工会議所まで
TEL:0868-22-3141

所報

Topic
トピック

02 議員協議会ならびに講演会を開催

04 第32期 委員会活動のご紹介
(教育・人材育成委員会 地方創生委員会)

05 青年部 創立45周年記念式典・祝賀会

12月号
vol.597

公式 Instagram

@tsuyamacci3303



所報のバックナンバーは
こちら



津山商工会議所

スケジュール

2024年12月10日～2025年1月15日

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		青色記帳講習会 津山圏域工業会 企業説明会 12/10	共済還元バス旅行 青年部 臨時総会 11	12 労務 経営	13 IT	14
15 経営 IT よろず	医療福祉部会・ 地方創生委員会合同会議 16 経営 税務 IT よろず	女性会理事会 17	18 経営 労務	19 経営	20 経営 IT	津山珠算選手権大会 21
22 経営 よろず	23 経営 よろず	津山高専校内視察研修 /教育・人材育成委員会 24 労務	25 経営	26 経営	27 正副会頭会議	28
29	30	31	新年互礼会 元旦 (ザ・シロヤマテラス 津山別邸) 1/1	2	3	4
5 経営 よろず	第169回日商簿記検定 受付開始(～1/25) 6 経営 よろず	青色記帳講習会 IT 経営 7	8 経営 労務	9 経営	青色記帳講習会 青年部役員会 10 経営	11
12	成人の日 13	14	15 経営 労務	津山商工会館では年末年始につき、下記期間を閉所 とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、 よろしくお願い申し上げます。 年末年始閉所期間： 2024年12月28日(土)～2025年1月5日(日)		

専門家無料相談 経営 IT 税務 労務 完全予約制

ご予約はこちらから TEL:0868-22-3141

当所ホームページまたは、経営支援アプリの予約フォームからご予約下さい。

よろず 支援拠点のご予約はこちらから

公益財団法人 岡山県産業振興財団 TEL:086-206-2180



議員協議会ならびに講演会を開催

12/2（月）ザ・シロヤマテラス津山別邸において、議員協議会を開催し、63名の役員・議員が出席。日本商工会議所ならびに津山商工会議所による永年表彰（議員・職員）が執り行われた後、特定退職金共済制度の規約改正等が報告されました。

また、一般財団法人省エネルギーセンター様による「エネルギー講演会『経営に役立つ！』省エネの取り組み」が行われ、一般参加を含め、脱炭素経営にまつわる貴重なお話を拝聴しました。



挨拶をする松田会頭

松田会頭挨拶（一部を抜粋し要約しております）

今年も全国各地で多くの大規模自然災害が発生しました。大規模災害に見舞われた各地の被災者並びに事業者の皆様に、心からお見舞い申し上げ、一日も早い復旧・復興を祈念するとともに、私たち企業も「備えあれば憂いなし」を胸に刻む一年だったように思います。

また、春のさくらまつりに始まり、夏のごんごまつりと花火大会、B'zの稲葉浩志さんの凱旋ライブ、秋には「森の芸術祭」と、大隅、高野、徳守の3つの神社による津山まつりと大いに盛り上がった一年でもありました。

それぞれの会場に多くの観光客が訪れ、津山の歴史や文化を知っていただく良い機会になったのではないかと思います。

一方、国政においては、先の衆議院選挙で与党が過半数に届かず、少数与党での政権運営がスタートしました。「103万円の壁」引上げが試金石となって、与野党の政策協議が始まっているとのことですが、難航が予想されており、補正予算についても今後の実施に向けた法整備等の行方はまだ不透明な状況です。

地域経済と都市の稠密性

石破政権が提唱する「成長型経済の実現と地方創生政策」について私の所見を申し上げますと、政府は、「賃上げと投資による経済成長の実現」に向けて、官民をあげて、設備投資の拡大、労働力の確保、技術革新や省力化投資による生産性向上、自己変革によるイノベーションへの挑戦など、持続的な「成長型経済」の実現を目指す一方で、地方に対しては、「新しい地方経済・生活環境創生本部」を立ち上げ、来年度から地方創生交付金を倍増するとした方針を打ち出しております。

地域経済の観点で言えば、今後最も懸念されるのは、集積の経済の喪失です。人口密度は利益に大きな影響を及ぼすため、例えば小売業が店舗を立地した際、人口が密集し住民が店舗に容易にアクセスすることができる状況であれば、効率的に利益を上げることができますが、人口密度が低く、店舗へのアクセスが不便となれば、住民も企業もその地域から撤退します。

言い換えれば、人口の減少により、都市の稠密性（ちゅうみつせい）が失われた地域で暮らすためには、公共的な負担が増加し、新たな負担が必要になるということです。

そうなると市場は、残っている住民や企業に対しても、利便性の高い都市圏へ移るように働きかけますが、すでにいくつかの県北地域がこの状況に陥っています。

都市の稠密性（ちゅうみつせい）を保持し、コンパクトな街づくりを推進するための対策として、改めて、美作大学の公立化、中心市街地の再整備、脱炭素社会の先行的な推進による都市環境の形成などを提言し、市の新たな地方創生戦略の策定に対し、人が集い快適に暮らすことに主眼を置いた効率性の高い街づくりを提案したいと考えています。

人手不足と賃上げには思い切った設備投資を

深刻化する人手不足に対し、これまで女性と高齢者の労働参加で補ってきましたが、天井が見え始めています。また、今後は高齢者の人口が急増しますので、医療・介護の人手不足が一層深刻になり、働き手の多くが医療・介護現場に移動することが予想されています。

したがって、労働力の代替対策として設備投資が重要になります。持続的な人手不足と賃金上昇は、企業にとってはコストが毎年上昇していくことを意味し、産業用機械などのハード設備やIoTなどのデジタル技術を活用したソフトウェアなどの導入によって、効率的な業務遂行体制を整えることが最も有効な対策です。国の補助制度が充実している今こそ、思い切った投資による徹底した省力化、省人化を提案します。

先日、日経新聞の社説に『もがくカエル』という寓話が掲載されておりました。米国企業はイノベーションに巨額の資金を投じ、生産性の向上へ多額の資金を費やす。だから世界の投資家が注目するという内容です。その中で、投資家の話の引き合いに出される寓話が『もがくカエル』で、「ミルクのツボに落ちたカエルの多くが行動をとらず沈んでいく中、1匹はあきらめず懸命にもがいた結果、次第にミルクがバターになって固まり、抜け出すことができた。事業活動も先行きが常に晴れ渡っているとは限らない。どんな行動をとるのか。『もがくカエル』の遺伝子を持つ企業こそ生き延びて大きくなってきた。その躍動感こそが米国企業の優れたところだ」という内容の話です。

当所も「もがくカエル」のように、引き続き、生産性向上とイノベーションの重要性を訴え続けていきたいと思っております。



エネルギー講演会の様子



職員表彰を受ける下山 洋 主査 (右)

日本商工会議所 議員永年表彰

30年 小原 富治雄 議員
富士パレット(株)

津山商工会議所 議員永年表彰

15年 福田 邦夫 議員
(株)津山朝日新聞社

日本商工会議所・津山商工会議所
職員永年表彰

10年 下山 洋
経済振興課 主査

委員会開催報告

11/19(火) 第5回 流通・サービス・観光委員会開催

流通・サービス・観光委員会(須江健治委員長)は第5回目となる委員会を開催し、「観光デジタルマップ」の作成に向けた具体的な内容と視察研修の実施について協議しました。

これまで当委員会では、津山地域の魅力を観光客の方に広く知っていただくため、飲食店や観光施設、交通情報のデジタル化について議論を重ねてきました。今回の協議では、観光施設や飲食店、宿泊施設などを掲載したマップをWEB上で公開するため、掲載店舗の範囲や内容、今後のスケジュールについて決定しました。

今後はデータの整備を進め、既存の地図アプリの機能を活用しながら、迅速な実装を目指します。本事業が、観光客の利便性を向上させるだけでなく、地域の事業所の皆さまに新たな集客機会を生み出すものとなるよう取り組んでまいります。

また、先進事例の視察研修についても候補地や開催日程について協議を行い、来春を目途に実施していくこととなりました。

岡山県男女共同参画社会づくり表彰

11/14(木) 成好設備工業株式会社・ レプタイル株式会社 2社が岡山県知事表彰を受賞

岡山県庁に於いて、「令和6年度岡山県男女共同参画社会づくり表彰」の表彰式が行われ、事業者の部で2社が岡山県知事表彰を受賞され、伊原木隆太知事より表彰状が贈られました。

この表彰は「岡山県男女共同参画の促進に関する条例」に基づき、その取り組みや功績が顕著であると認められた個人や事業所へ贈られるもので、女性の能力活用や家庭生活と職業生活の両立支援、男女共同参画による職場づくり等が高く評価されたものです。

2社はいずれも、津山商工会議所の会頭名で岡山県に推薦させていただきました。

働き方改革の加速が見込まれる中、今後も男女共同参画社会づくりに取り組めるよう、引き続き支援してまいります。



集合写真



成好設備工業(株) 安田社長 レプタイル(株) 丸尾社長

第32期 (2022年11月～2025年10月) 委員会活動のご紹介

教育・人材育成委員会



地域の未来を担う人材育成と職場環境整備に向けて

委員長 光岡 宏文(株式会社光岡製作所)

委員会の目的と取り組み

少子高齢化に伴う人口減少に加え、大学進学などを機に若者や女性が転出し、「働き盛り世代」が減少するという大きな課題に対して、当委員会では「将来を見据えた産業人材の育成」を主軸に据えています。

就職や転職の際に能力・技術を活かせる、そして将来も安心して働ける職場環境が地元を整っており、在学中に周知が出来れば、選択肢の一つになり得る。その環境を整備しつつ、企業と学生双方の関係構築を進めるため、教育機関や県北行政と連携を図っています。

第32期 教育・人材育成委員会 主催事業 (年1回)

- ・中高生の大学1日講義体験「美作国DAY in 岡山大学」
- ・地元教育の現状理解「津山高専校内視察研修」
- ・県北地域の共通課題について考える「岡山大学津山スクール講演会」

特に中高生が岡山大学を訪問する「美作国DAY in 岡山大学」では、昨年参加した高校生がその後、岡大に入学し、後輩たちの前で講義をするという光景が恒例となりつつあり、長期的なサイクルの一端が実を結びつつあります。

また、従業員の再教育(リスキリング)も必要であり、そのきっかけとして、デジタル化による業務効率化とデジタル人材育成を目的としたセミナーをつやま産業支援センターと共同で開催しました。

津山市に対する期待

人材育成には産官学の連携が不可欠です。地元の津山高専、美作大学そして岡山大学とのつながりを再確認し、さらに連携を強化しながら人材育成できるようご支援をお願いしたいと思います。

また、今後、外国人材の活躍が増々増加し、津山市においても大きな人的資源となってくることが予想されるため、言葉の問題も含めた支援の検討にも期待します。



津山の未来を紡ぐ地方創生の取り組み

委員長 廣野 貴大(株式会社廣陽本社)

地方創生委員会

地方創生の重要性と委員会の取り組み

地方創生は、日本全体が抱える人口減少や少子高齢化といった問題に対処し、地域力を高め、持続可能な社会を実現するため、地域住民、企業、行政が協力して取り組むべき課題です。当委員会では、現在、津山市の持続可能な発展と地域の活力向上を目指し、「美作大学の公立化に向けた調査研究」「地域包括ケアシステムの再構築」「津山の将来に向けた要望活動の推進」を中心に取り組んでいます。近年の円安や物価上昇の影響を受け、地域経済を強化し人口減少に対抗する施策が重要視される中、これらの活動は地域における長期的な経済・社会基盤の強化を図るものです。

「美作大学の公立化に向けた調査研究」は、地域の教育資源を強化し、若者の定住や地元産業の活性化の促進に繋がると考えます。公立大学としての再編により、地域が求める人材育成に応え、学びの場としての大学の魅力向上や県内外からの学生の誘致が期待されます。これにより、若者が地元で学び、地域に根づくことで、将来的な労働人口の確保と地域の知的資源の向上に寄与することが見込まれます。

「地域包括ケアシステムの再構築」については、医療

福祉部会の皆さんと合同で取り組んでいます。医療、福祉、介護は津山市の大きな産業の一つです。今後のこの地域を考える上でも医療、福祉、介護が充実しないと安心して働けない、また地方創生に取り組んでいく上でも重要な課題です。地域の医療機関、介護施設、行政が連携し、包括的なケアの枠組みを再整備することは、高齢者及びその家族にとっても安心して生活を送れることに繋がり、地域全体の持続的なコミュニティづくりや地域経済の活性化に貢献できると考えます。

地方創生委員会では、引き続き「地域社会と共に栄える地方創生」の実現に向けて尽力してまいります。ご支援の程、よろしくお願いたします。

津山市への期待と要望

国は、やる気のある地方公共団体を支援するとも伺っています。「自分たちのまちは自分たちでつくる」という気持ちを大切に、実効性の高い、地域ぐるみによる地方創生の取り組みを期待します。

11/9 (土) 津山YEG45周年記念式典・祝賀会

於 津山文化センター 津山城三の丸

津山YEGは、創立45周年記念式典および祝賀会を令和6年11月9日に盛大に開催しました。

“45周年を迎える津山YEGが、歴史から何を見出し、今後の未来をどのように見据えるべきか。そして、現役メンバー一人ひとりがYEG活動とどのように向き合うべきかを考えるきっかけにしたい”という思いを込め、テーマを『DISCOVER YEG』としました。

当日は、ご来賓の皆様、OB・OGの皆様、県内外のYEGの仲間たちをお迎えし、総勢400名を超える参加者にご参加いただきました。

記念式典は津山文化センターにて開催。式典部会のメンバーを中心に、「時間を感じさせないスムーズな式典」を目指してプログラムの流れや人の動きを入念にリハーサルし、万全の準備を整えました。当日は、記念事業や中期ビジョンの発表を通じて、津山YEGの活動を多くの方にご紹介することができました。

続く祝賀会は、津山城三の丸にて盛大に開催しました。気温が下がる中でも参加者の熱気に包まれた会場は、大いに盛り上がり、たくさんの方々から温かいお褒めの言葉をいただきました。

津山YEGでは、2年後に大きな大会、そして5年後には創立50周年を迎えます。今回の45周年が、現役メンバーの力を確かめ、今後の活動の礎となる節目になったと確信しています。

今後とも、津山YEGの活動を温かく見守っていただけますと幸いです。



記念式典に臨む役員一同



石川会長挨拶



祝賀会の様子

11/11 (月) 「YEGの日」事業

於 グリーンヒルズ津山

令和6年11月11日、津山商工会議所青年部によるYEGの日記念事業「花桃を咲かそう～もっとつやまに彩りを～」を実施いたしました。津山市長をはじめとする来賓の方々にご臨席賜り、盛大に植樹セレモニーが行われました。

本事業は、津山市の地域活性化と観光振興を目的に、新たなシンボルとして「花桃」を植樹するもので、津山の春の観光をさらに充実させることを目指した取り組みです。津山は桜の名所として知られていますが、花桃は桜が散り始めた頃に見頃を迎えるため、観光シーズンの延長にも寄与します。この新たな取り組みにより、多くの観光客の皆様が津山を訪れる期間が長くなり、地域経済の発展にも貢献することが期待されます。

また、この事業は、津山の自然美を次世代へと受け継ぐ重要な施策でもあります。桜に続く新たな花の名所として、地域の皆様にも愛される存在となることを願い、花桃の持つ魅力を広めていきたいと考えています。

今後も、津山の魅力をさらに高めるために、私たちは地域と共に歩み続けてまいります。この活動が津山の未来に繋がる一歩となり、より多くの方々に愛される地域となることを目指します。



谷口市長と石川会長による植樹の様子



田中委員長による植樹の様子



集合写真

気象予報士 × 税理士

藤富郷のクラウドな話

会社の防災への取り組み ～BCPとタイムラインの融合～

最近の気象災害の激甚化により、防災意識が高まりつつあります。人命第一ということで、特に自宅の防災は以前より対策が取られているように感じます。しかし、会社の防災についてはどうでしょうか。災害により会社が機能なくなると、被災後の生活に大きな支障が出るにもかかわらず、一部まだ意識の高くないところもあるようです。

会社の防災計画については、ご存じの人もいらっしゃると思いますが「BCP(事業継続計画)」というものがあります。災害などの緊急事態が発生したとき、企業が損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画です。主に大企業で取り組まれているようですが、中小企業には前者ほど浸透していません。BCPは経営の視点からつくられていますので、災害発生後の対応が中心となっています。ですから、災害発生前の対応については不明確で、事業計画における防災対策というには弱い部分があります。

一方で、国の防災計画には「タイムライン(防災行動計画)」というものが広まっています。災害発生を前提とし、その前後の重要な行動や情報を時系列で整理したものです。災害に対する準備から始まり、国、市町村、住民が連携した災害発生直後の対応、復旧や復興までの過程が含まれます。さらに最近では「マイ・タイムライン」という、住民一人一人の取り組みも始まりました。ただし、これについては自宅における防災計画ですので、会社の防災という面では不十分です。

そこで、私はBCPでの事業分析とタイムラインでの防災行動のそれぞれの良さを融合させ、会社向けの防災計画ができないかと考えるようになりました。現在は、それを「会社防災タイムライン」と名付けて、自分の強みである「税理士 × 気象キャスター」を生かすべく、経営と防災の両方に通じる専門家として「会社の防災」をライフワークに講演活動なども行っています。先日、地元の経営者向けに「会社の防災」をテーマに講演を行いました。中小企業の皆さまにも新しい気づきを得ていただけました。

「会社防災タイムライン」は災害時の経営面での事業継続計画に、災害発生前の予測を加味することで被害を軽減できます。また、事前準備を重視しておりますので、早期の復旧にもつながります。被災した地域では、企業の復旧が励みになります。日常が戻った証しにもなり、地域の雇用を守ることもできます。会社は事業の継続が使命でもありますので、この考え方が全国に広まって多くの会社の役に立つとうれしいです。

(この事例は筆者取材時のものであり、現在では異なる場合があります)



【プロフィール】

藤富 郷 / ふじとみ・ごう

気象予報士、税理士。埼玉県三郷市生まれ。早稲田大学大学院理工学研究科修了。大学院在学中に気象予報士に登録。日本テレビ「スッキリ」に気象キャスターとして出演しながら税理士試験に合格し、2016年に開業。21年に越谷税務署長表彰受賞。趣味の鉄道では、鉄道イベント出演や時刻表、鉄道模型雑誌にコラムを寄稿。プログラミングやダムにも造詣が深く、「複業」として得意を組み合わせる幅広く活躍中。地元の「三郷市PR大使」を務めるなど、地域との関わりも深めている。

潮流を読む

『地方創生を左右する
地域コミュニティの強化』

株式会社大和総研 金融調査部 主席研究員
内野 逸勢(うちのはやなり)氏



中小企業のためのDX事例

働くママと子育て中のママを
支えるデジタルツールの活用術

ウイングアーク1st株式会社
データのじかん主筆

大川 真史(おおかわまさし)氏



<https://wp.me/pat4Hm-4m6>

その他の経営コラムは
こちらからご覧ください

トレンド通信

プレッシャーを背負って頑張る
名店の二代目を応援

日経BP 総合研究所 上席研究員
渡辺 和博(わたなべかずひろ)氏



職場のかんたん メンタルヘルス

電話の良さを見直そう

日本メンタルアップ支援機構 代表理事
大野 萌子(おおのもえこ)氏





11/7(木)～8(金) 第56回全国商工会議所女性会連合会「滋賀全国大会」参加 於 大津市

滋賀県大津市にて第56回全国商工会議所女性会連合会「滋賀全国大会」が、全国約300女性会から2,500人を超える参加により開催され、当女性会からは野村会長をはじめ9名が参加しました。

初日はびわ湖大津プリンスホテルにて盛大に懇親会が行われ、エンディングでは琵琶湖に上がる花火を楽しみ、2日目は滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホールにて全国大会が行われ、記念講演会では能舞を鑑賞させていただきました。

「山と湖の恵みを光る貴女へ」をテーマとして開催された滋賀全国大会では、琵琶湖の豊かな恵みと遙かなる歴史の流れを感じることができ、身も心も癒された時間を過ごすことができました。



会長以下9名参加

11/16(土) 新見商工会議所女性会創立20周年記念式典参加 於 まなび広場にいみ

新見商工会議所女性会の創立20周年記念式典が開催され、当女性会からは3名が出席しました。地域に根ざした強い信念と未来への凜とした姿勢が息づく感動いっぱいの式典・懇親会が執り行われ、岡山県下の他女性会の方とも交流を深めることができました。



正副会長3名参加

11/16(土)～17(日)・11/23(土)～24(日) 津山城もみじまつり「もみじカフェ」出店 於 鶴山公園

鶴山公園で「津山城もみじまつり」が開催され、女性会では、広報委員会(畑則子委員長)主管のもと、「もみじカフェ」を出店し、鶴山公園の風情を楽しみながら、ゆっくりと休憩していただきたいという思いから、津山の銘菓セットと温かい飲み物を用意しました。県北で初めて開催された「森の芸術祭 晴れの国・岡山」の終盤と重なり、県外、国外からのお客様も多く来場されていました。用意した銘菓は、お土産としても喜んでいただくことができました。紅葉を眺めながら、心温まるひとときを提供できたことを嬉しく思っています。



4日間でのべ40名参加



津山銘菓アソートセットが大好評!

津山市青色申告会

青色記帳講習会／税務研修会／決算指導相談会のお知らせ

青色記帳講習会

- ◆日 程：2025年1月10日(金)・14日(火) 午前10時～午後3時
- ◆会 場：津山商工会館3階 会議室
- ◆講 師：中国税理士会津山支部税理士 1名 津山中小企業相談所職員
- ◆受講料：無料 (年末調整・源泉書類作成指導 手数料1,000円【税別】)

※主に年末調整手続き、年間の記帳を点検

※年末調整手続きには、専従者・従業員及び扶養者もマイナンバーの記載が必要

【ご持参いただくもの】

- 年末調整手続き書類 (税務署からの郵送書類一式)
- 帳簿類・集計表あるいは試算表・源泉徴収簿
- 会計ソフトで入力の方は、データまたは入力用パソコン等
- 昨年までの決算書・申告書の控え等、相談に必要な書類

決算指導相談会

- 第1回 2025年2月12日(水)
- 第2回 2025年2月17日(月)
- 第3回 2025年2月20日(木)
- 第4回 2025年2月25日(火)
- 第5回 2025年2月28日(金)
- 第6回 2025年3月4日(火)

◆時間：午前10時～午後4時

◆会場：津山商工会館3階 会議室

※日程は変更となる場合がございます。

津山市青色申告会税務研修会

- ◆日 程：2025年1月16日(木) 10:30～13:00
- ◆会 場：津山鶴山ホテル 会議室
- ◆参加対象者：津山市青色申告会の事業主、家族、従業員
- ◆テ ー マ：定額減税制度及び令和6年度の申告について
- ◆昼食懇談会：同会場にて、税務研修終了後
- ◆受 講 料：無料

お問い合わせ：22-3141 青色申告会事務局

新入会員紹介

ご加入ありがとうございます

2024年12月1日現在 総会員数**2,443**件

事業所名	代表者	住所	営業内容
Dog Salon はな	華房 典子	中之町 35-2	ペットトリミング業
café 酒場 FAVORI	眞田 渉	元魚町 54	飲食業
崇恵建設	古川 夏向	河面 946-1	足場の組立
(株)スキップス津山支店	下迫 博幸	南新座 98	保険代理店業
吉備興業(株)津山営業所	塩飽 和志	山下 30-7 中国銀行津山支店 3F	保険代理店業・不動産賃貸業・不動産仲介業
(株)河部塗装	河部 正尚	二宮 873-6	塗装業
岩野園	岩野 敏明	北町 35-4	造園業/造園・剪定・植栽等

事業所名の変更

中川敏憲税理士事務所> 税理士法人 久遠 津山支社

住所の変更

canafulu.....> 津山市沼 7-2

変更がございましたら

津山商工会議所 総務課までお問い合わせください。
TEL.0868-22-3141

E-mail : info@tsuyama-cci.or.jp



津山商工会議所「新年互礼会」



令和7年の門出に際し、毎年元旦に新年を祝い、関係団体の皆様並びに当所役員・議員各位のご臨席によります新年互礼会を開催しております。

一般会員の皆様のご参加もお待ちしております。共に新春を慶び、年始の賀詞交換の機会として、多数のご参加をお待ちしております。

記

〈開催日〉令和7年**1月1日**(水・祝) 午前11時より

〈会場〉ザ・シロヤマテラス津山別邸 2階
(津山市山下30-1)

〈会費〉2,000円(当日ご持参ください)
簡単な軽食・飲物をご用意します。

※《出席ご希望の方》は、津山商工会議所総務課へ、お申し込みください。 TEL (22-3141)



まちなかシネマ 上映のご案内

一般1,800円 学生1,200円 小人1,000円(お得な割引券有)



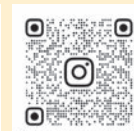
▲映画『室井慎次 敗れざる者』
①12月26日(木)～28日(土)
② 1月 5日(日)～ 6日(月)
10時30分～



▲映画『室井慎次 生き続ける者』
①12月26日(木)～28日(土)
② 1月 5日(日)～ 6日(月)
14時30分～

映画の最新情報を発信!

ベルフォーレ津山は、さまざまな方法で情報を発信しています。ぜひ、登録や「いいね!」をお願いします。



▲ホームページ ▲Instagram ▲メール会員

音楽文化ホール ベルフォーレ津山
津山市新魚町17アルネ・津山7階
0868-31-2525 (休館日: 火曜日)

NAKAYO

株式会社ナカヨ



テレワークや外出中に

スタッフがテレワークや
外出する際におすすめ。
スピーディーな連絡を実現します。



オフィスの内線電話がそのままスマホに入りました

どこでもでんわ

どこでもでんわは

テレワーク中・外出先・オフィス内、どこでもスマートフォンをオフィスの電話として利用できます！

訪問介護の巡回中に

訪問介護の事業所で、
スタッフがオフィスの外にいても
すばやく連絡がとれます。



広い敷地内の連絡に

工場などの広い敷地内で
どこにいても連絡がとれます。
また、スマートフォンから
構内一斉放送をすることが
できます。



どこでもでんわのシステム構成



お問合せ、お求めは

アサヒ通信システム株式会社

津山市昭和町2丁目88-1

電話 0868-23-0011 FAX 0868-23-0058

今度の研修会場
どうしよう!?

セミナーを
開催したい。

入社試験の会場
探してるんだけど。

使える

貸会議室あります!



1階 大ホール

ゆったり空間で、展示会も開催可能

大人数が収容できる大ホールは、天井も高く、機材の搬入・搬出にも便利! 展示会場にとっても最適です。

Bホール
大ホールの半面です



小規模の会議等にも対応可能

大ホールを半分にするので10~30人程度の会議等に最適です。



第1会議室



第2会議室

用途にあわせて、選べる会場

少人数から大人数まで収容可能な第1・2会議室を完備! 講演会、研修会、試験会場など、用途にあわせて使えます。

NEW

2024年4月から第5会議室 大好評貸出中!

2~8名程度までの
少人数の会議や
打ち合わせ、
webミーティング室
としても使えます



津山商工会館
使用料金の詳細は
こちらまで



貸室空き状況
カレンダーは
こちらまで



二次元コードを読み取ったらの画面が表示されます

空き状況カレンダー

1階 Aホール	1階 Bホール	3階 第1会議室	3階 第2会議室	地下 多目的室
1階 Aホール 予約状況				
1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35
36	37	38	39	40
41	42	43	44	45
46	47	48	49	50
51	52	53	54	55
56	57	58	59	60

大ホール

※ご利用内容によって料金が異なります。

消費税込

イベント等	時間帯料金 (単位:円)	午前	午後	夜間	昼間	午後夜間	全日*
		9時~12時	12時~17時	17時~22時	9時~17時	12時~22時	9時~22時
会員	平日	23,100	26,620	28,930	33,660	39,380	46,200
	土・日・祝祭日	24,420	28,930	31,350	36,080	41,690	52,140
	全日*						

※料金表の全日とは、9時~22時までの使用料金のこと。会場ご利用時間も、9時~22時までとする。

会議室

※ご利用内容によって料金が異なります。

消費税込

貸室料金(時間/円)	3階			
会議室名	第1会議室	第2会議室	第5会議室	
面積(m ² /坪)	106.86/32	48.89/15	23.9/7	
収容人員(人)	60	24	8	
会員	平日	2,200	1,320	1,100
	土・日・祝祭日	2,310	1,430	1,210
	全日*	20,570	11,220	9,350

★冷・暖房料金は、貸室料(1時間単価)の40%増(10円未満切り捨て)

使用料金表



貸会議室についてのお問い合わせ、お申し込みは
津山商工会議所《総務課》までお問い合わせください。
TEL 0868-22-3141

ご利用により生じたいかなる損害について、一切責任を負いかねます。